



今月の表紙 塩郷の吊橋にて
 5月下旬、ある日曜日に塩郷の吊橋を渡ってみました。この吊橋は大井川にかかる最長の吊橋で、その長さは220mもあります。(愛称を恋金橋といいます)
 中ほどまで渡ると、ユラユラと揺れて正直怖い…。たくさんの観光客が訪れていて、すれ違うのも怖い…。向こう岸にたどり着くまで冷や冷やしながら下を見ないように渡りました。その後ろを女の子が手すりも使わずスタスタと歩いていて、ちょっとショックでした。

目次 contents

2 シリーズ 地域再発見の学び舎
 千年の学校公開講座「みんなで止めよう！地球温暖化」を開催しました

4 【特集】第1次川根本町総合計画

20 町内小学校の自然に親しむ活動レポート

21 役場の窓辺から
 参議院議員通常選挙のお知らせ／南アルプスサミット開催のご案内／町内事業所探訪「大井川治山センターへようこそ！」／ほか

25 〈3回シリーズ〉静岡県戦略課題研究レポート 大井川流域の景観を考える

26 まちの話題
 渡邊妙子さんが長年の功績を認められ表彰／あかいしの郷で新茶まつり／川根高校カヌー部県大会優勝 全国へ／ほか

29 地球に“イイコト”始めよう 地球温暖化って何だろう？

30 生涯学習のひろば 海の子山の子交流教室／家庭教育学級開講式／ほか

32 暮らしの情報ページ
 知っていますか？建退共制度／台風・雷のシーズンです、切れた電線にご注意！クッキングレシピ あさり汁／ほか

34 みんなの広場
 戸籍の窓辺／生まれてくれて、ありがとう／新コーナー「うちの元気人」を募集します／ほか

36 学校レポーター'sコラム
 川根高等学校 2年 大石心澄さん

綴じ込み 暮らしのカレンダー



P6



P20

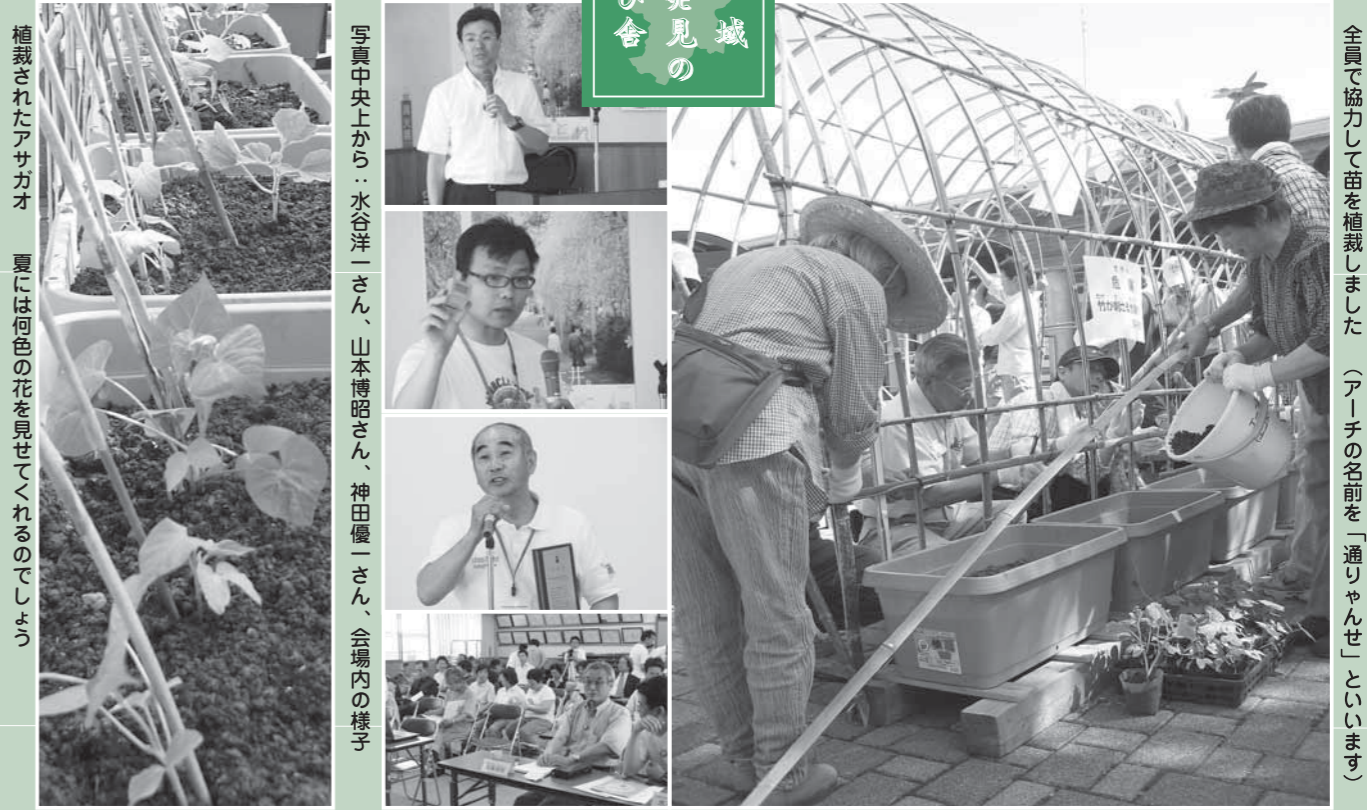


P26



P30

シリーズ
 地域再発見の
 学び舎



写真中央上から…水谷洋一さん、山本博昭さん、神田優一さん、会場内の様子

全員で協力して苗を植栽しました（アーチの名前を「通りゃんせ」といいます）

せんねんのがっこう 【千年の学校】

川根本町には、地域の歴史や文化、風土、伝統などを多方面から楽しみながら学ぶ講座があります。地域の魅力を発掘する「千年の学校」と「川根茶塾」。この2つの講座を通して、自らが住む地域に誇りを持つ人材を育成し、活力に満ちたまちづくりの実現を目指しています。このシリーズでは、地域の魅力を掘り起こす各講座の様子をお伝えしていきます。

公開講座「みんなで止めよう！地球温暖化」を開催

6月16日、千頭東区会館を会場に、公開講座「みんなで止めよう！地球温暖化」を開催しました。地球規模で大きな問題となっている地球温暖化に関して、地域から全国へメッセージを発信しようとして開催された講座で、千年の学校と、地球温暖化対策地域協議会「エコミュー奥大井（今号P22）」が参加して行われました。

第1部では、静岡大学人文学部准教授の水谷洋一さんを招き、地球温暖化と私たちの暮らしと題した講演を行いました。水谷さんは「私たちが普段の生活の中で普通と思ってやっていること（エアコン、冷蔵庫、車やパソコンなど）が、実は温暖化につながっている。一人ひとりがちょっとだけ普通でないことを始めよう。それが積み重なって温暖化防止につながる」と講演されました。温暖化防止の事例発表では、昨年、県STOP温暖化アクションキャンペーンでグランプリを受賞した「チーム神田」が、環境通信紙の発行や中学生の職業体験の受け入れ、雨水などを利用した打ち水などを行いました。

第2部では環境省が実施する一村一品・知恵の環づくり事業の静岡県代表認定セレモニーが行われ「エコミュー奥大井」会長の神田優一さん（株式会社神田組）に代表の認定証が授与されました。第3部では、会場を千頭駅前に移してアサガオのアーチづくりと苗の植栽を行いました。

竹で組んだアーチの周りに、参加者の手でアサガオの苗（約130本）を丁寧に植栽しました。この竹組みのアーチは、8月中旬頃にはアサガオの蔓で覆い尽くされ、緑のトンネルができあがる予定です。観光客が多く訪れる季節に、花と緑の涼しげな姿を見せてくれることでしょう。